

# 宿泊学習における新型コロナウイルス感染症防止対策方針

令和2年6月25日

高知市立十津小学校

## 1 方針策定の目的

- ① 小学校時期の素晴らしい思い出を作り、友達同士の友情を深める体験学習を実施するために、新型コロナウイルス感染防止を理解し宿泊学習に臨むことを目的とする。
- ② 新型コロナウイルス感染症の主な感染経路である接触感染と飛沫感染に対する予防措置を可能な限り講じ、児童が安心安全に楽しく宿泊学習を行うことを目的とする。

## 2 旅行の実施場所

- ① 保護者のお迎えを想定し、学校から最も近い野市の県立青少年センターで行う。
- ② 活動内容は使用施設のガイドラインに沿い、できるだけ3密を避ける活動とする。

## 3 具体的行程及び引率

- ① 日 程 令和2年9月3日（木）～4日（金）
- ② 引率者：教頭、担任3名、養護教諭（写真撮影スタッフ同行）

## 4 具体的な感染防止対策

- ① 移動に関して
  - ・ 貸し切りバス移動を原則とする。
  - ・ 移動時間約30分間は常に換気を行いながら移動する。
  - ・ バス移動中は会話を控える。
- ② 食事について
  - ・ 食事の前後には手洗いの徹底を行う。（必要に応じ手指消毒も実施）
  - ・ 個々に配膳された食事形式を原則とする。
  - ・ 飯盒炊爨は行わない。（児童が直接調理するカレー作り等）
  - ・ 食事の座席は、十分な間隔が取れるよう食事場所に工夫を依頼する。
  - ・ アレルギー対応についても十分な配慮をする。
  - ・ 配膳や盛り付けも感染防止対策を取る。
  - ・ 食事中の会話は控える。
- ③ 活動内容について
  - ・ 屋内での活動時は換気を徹底し、3密を防ぐ。
  - ・ 屋内活動時は、必ずマスクを着用する。
  - ・ 屋外活動時は、ソーシャルディスタンスを保った活動を心がける。
- ④ 宿泊施設
  - ・ 部屋割りは一部屋4人までとし、3密を極力減らす。
  - ・ 二段ベッドを使用し、就寝中にこども同士の飛沫が飛ばないように配慮する。
  - ・ 風呂は大浴場を使用するが、シャワー中心とし短時間での入浴とする。
  - ・ 班長会等の児童を集める会議は、回数を減らし短時間で実施する。

⑤ その他の対策

- ・ 宿泊学習参加は、必ず保護者の了解を取る。参加者及びその家族は必ず本方針に従う。
- ・ 2学期始業式から宿泊学習実施までの期間は、不要不急の外出を避け健康管理に努める。
- ・ 実施までに、病気の予防や人権尊重の学習を行って宿泊学習に臨む。
- ・ 期間中は、入浴や食事、就寝時間以外は常にマスクを着用する。
- ・ 定期的にマスクを外す時間を設け、水分補給も行い熱中症対策も図る。
- ・ 1日3回以上の体温チェックを行う。
- ・ 活動の前後には、必ず手洗いあるいは手指消毒を行う。
- ・ 37.5° 前後の発熱が長時間続く場合は保護者に連絡し、お迎えを依頼する。
- ・ 宿泊学習実施までの感染状況を注視し、緊急事態宣言または自粛要請等、感染拡大の兆候が生じた場合は中止する。
- ・ 特に終了後の土日は、児童、教職員共に自宅待機し健康観察に努め、その後引き続いて約2週間は観察を続ける。

⑥ 準備物

- ・ 学校：手指消毒用のスプレー等、予備マスク、非接触型体温計
- ・ 家庭：通常の準備物に加え、毎日使うマスク3枚程度、ビニル袋（清潔なマスクを入れるものと使用後のマスクを入れるもの）ハンカチ3枚程度

出典・参考文献

- ・ 新型コロナ感染症に対応した学校再開ガイドライン 令和2年3月24日 文部科学省
- ・ 新型コロナ感染症に対応した小学校、中学校、高等学校、及び特別支援学校等における教育活動の再開に関するQ&A 令和2年5月21日 文部科学省
- ・ 旅行関連業における新型コロナウイルス対応ガイドラインに基づく国内修学旅行の手引き（第1版） 一般財団法人 日本旅行業協会 協力：公益財団法人 日本修学旅行協会 公益財団法人 全国修学旅行研究協会 2020年6月3日